



木村 匡司

知らなきゃ損する 歯のはなし

羽生市木村歯科医院HPにて
バックナンバー掲載中!!



⑩入れ歯に代わる第2の永久歯インプラント

百万円の人工心臓と一千万円の人工心臓どちらが性能が良さそうでしょうか？

以前はインプラントにしたら痛かったり腫れた挙句にインプラントが駄目になり入れ歯も入れられなくなって大変な目にあつたなどの話を聞きます。また、一度入れたインプラントの具合が悪いという事を取り合ってもらえないとか、インプラント手術をした先生がいなくなつてしまったなどいろいろなトラブルも聞きます。今は、技術はもちろん、しっかりと滅菌消毒使い捨て等を行い、バイ菌で感染して腫れる事もほとんどありません。痛みも無い方がほとんどです。仮にインプラント

が駄目になつても骨を作る技術があれば元に戻す事が可能です。歯を失つたら元に戻りませんが、インプラントを失つても元に戻る可能性があるのです。保証があれば無料で戻りますし、また噛む事が出来ます。両隣の自分の歯はそのままでよいのです。現在の技術はそこまで進んでいるのです。再生医療も5年から10年で導入される可能性はあります。しかし、それまでの期間に噛めない事から不健康になり、あげくに美味しいものも食べられず短命になつてしまつては何の為に働いてきたのか分からなくなつてしまひます。

以前、老人保健に切り替わ

るまで一部負担金が高いから治療はしないで良いと言つ患者様がおられました。その方は切り替わるまでにどんどん歯が抜け、最終的には切り替わつた老人保健で入れ歯を入れて治療を終えました。しかし、その治療が終わるまでに5本もの自分の歯を失つているのです。入れ歯で噛めるようになったとはいへ、噛み応えは自分の歯よりも劣ります。健康保険で治す事よりも安く治療する方法は今のところないと思ひますが、その範囲でも一番安く済ませようと考へた挙句の結果でした。何よりも自分の体の一部をお金の為に失う事がもつたない気がします。